

《らっぱをもって》1929年 マリー・ローランサン美術館蔵  
©ADAGP, Paris & SPDA, Tokyo, 2007

# MARIE LAURENCIN

生誕125周年記念 **マリー・ローランサン展**

会期=2008年3月8日(土)ー5月11日(日) 会場=サントリーミュージアム[天保山]

開館時間=10:30~19:30(最終入場は19:00まで) 休館日=毎週月曜日(3月31日、4月7日・28日、5月5日は開館いたしません)  
主催=サントリーミュージアム[天保山]、産経新聞社 後援=大阪府、大阪市、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、(財)大阪21世紀協会、  
サンケイスポーツ、夕刊フジ、サンケイリビング新聞社、関西テレビ放送、ラジオ大阪 協賛=岡村印刷工業株式会社 協力=マリー・ローランサン美術館

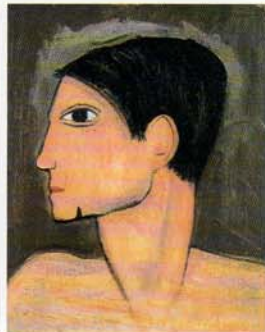




# MARIE LAURENCIN

マリー・ローランサン(1883-1956年)は、ベルエポックのバリに育ち、ピカソを中心としたエコール・ド・バリの画家たちと交流しながら画家の道を歩みはじめます。当初はキュビスム的な傾向の作品を描いていましたが、次第に優美な女性たちが甘美な世界にまどろむ独自の作風を確立していきます。その女性の神秘性や普遍性が見事に捉えられた詩情あふれる画面は、男性の画家が到達しえない独自の境地であるといえるでしょう。また彼女の人生は、有名な詩「ミラボー橋」でうたわれた詩人アポリネールとの熱情的な恋をはじめ、ドイツ人貴族との結婚や亡命など、波乱に満ちた生涯でもありました。この展覧会は、ローランサン生誕125周年を記念し、彼女の作品を集めた世界で最も充実したコレクションとして知られるマリー・ローランサン美術館の所蔵作品から、油彩・水彩・版画等あわせて約90点の名品の数々を展示し、初期から晩年にいたる彼女の生涯を辿ります。

1.《三人の乙女》1938年 2.《自画像》1904年 3.《詩人の家族》1909年 4.《パブロ・ピカソ》1908年頃 5.《チェロと二人の姉妹》1913・14年頃 6.《白い羽根飾りの黒帽子をかぶった乙女》1915年 7.《バドミントンのラケットをもつ女と子供》1920年 マリー・ローランサン美術館蔵 ©ADAGP, Paris & SPDA, Tokyo, 2007



マリーが描き続けたのは、女性の美しさだった…。

## 関連イベント

### 開催記念講演会

#### 「名画はあそんでくれる」

ローランサンの絵本の朗読を交え、名画との楽しい付き合い方を話していただきます。ぜひお子様も一緒にご参加ください。

講師=結城 昌子氏(アートエッセイスト、絵本作家)

日時=3月30日(日) 14:00~15:30

会場=海遊館ホール(当館となり)

定員=250名(聴講無料・申込不要・先着順)

### キッズ・ワークショップ

#### A:「自由なかたち 紙版画」

講師=上村 亮太氏(美術家)

日時=3月23日(日) 13:30~約2時間

#### B:「色のパズル、さて君のこたえは?」

講師=呉 夏枝氏(美術作家)

日時=4月27日(日) 13:30~約2時間



参加費=1人各500円 定員=各25名(小学生対象)  
\*A・Bともに、保護者の方は学芸員による本展ギャラリーツアーにご参加いただけます。(別途要入場券)  
[応募方法]参加希望者の氏名、学年、郵便番号、住所、電話番号を明記の上、郵便ハガキにて下記までお申込みください。  
〒552-0022 大阪市港区海岸通1-5-10 サントリーミュージアム[天保山] キッズ・ワークショップ A:自由なかたち 紙版画係、B:色のパズル係  
[応募締切] A:2月29日(金)、B:4月4日(金) 必着

### ギャラリーツアー

当館学芸員が、ギャラリーにて展示作品の解説を行います。  
日時=3月23日(日)、4月27日(日) 各日とも16:00~17:00  
(聴講無料・申込不要、定員40名。ただし展覧会入場券が必要です。)

### 展覧会の見どころトーク

5階ギャラリー入口前のレクチャールームにて、展覧会のみどころを簡単に解説いたします。(会期中毎日、10分間、無料、定員約40名)  
開始時間=11:00、12:00、13:00、14:00、15:00、16:00、17:00、17日7回です。

入場料=大人1100円(900円)/高・大学生、シニア=60歳以上800円(700円)/小・中学生500円(400円) ( )は前売券です。前売券は、電子チケットびあ(Pコード687-689)、ローンチケット(Lコード56632)ほか、主要プレイガイド、コンビニ、イープラスなどで発売します。※5月5日(月)のこの日は、小・中学生はギャラリー・IMAXシアターともに入場が無料になります。

○地下鉄中央線大阪駅下車徒歩約5分 ○市バス天保山下車徒歩約3分(大阪駅88系・なんば60系) ○阪神高速道路(大阪港線・湾岸線)天保山出口より車約5分 ○ユニバーサルシティポートとの間はシャトル船で約10分



**SUNTORY MUSEUM**  
サントリーミュージアム[天保山]

〒552-0022 大阪市港区海岸通1-5-10 TEL06-6577-0001  
<http://suntory.jp/SMT/>

### お得な前売券発売!

1月15日(火)~5月10日(土)  
電子チケットびあ Pコード 687-689  
ローンチケット Lコード 56632

割引優待券付き携帯版サイト!  
<http://suntory.jp/smt/>  
QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



No.

/20020840001

5F GALLERY

マリー・ローランサン展

Marie Laurencin

会期：'08年03月08日(土)～'08年05月11日(日)

大人/ギャラリー

1100円

**サントリーミュージアム[天保山]**